

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (工事)

契約番号 : 7124

件 名	本庁舎駐車場整備工事	
履行場所	海老名市 勝瀬 175 番地の 1	
工 期	令和 7 年 6 月 11 日～令和 7 年 11 月 14 日(157 日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	34,254,000 円 (税込)	31,140,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (事前算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	010 土木一式 経審 - 点以上 - 点未満		○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円（建築一式工事の場合は8千万円）以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 1 区分	第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。	
	その他の要件	告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く		
	落札件数制限	あり（第1区分及び第2区分の同日開札の <u>工事</u> で、基本数 <u>1</u> 件まで） 詳細は入札説明書等を参照してください。		
配置技術者等の兼任について		本案件に配置する主任（監理）技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。		
事前提出書類 （システム添付）		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していることを証する書類の写し。（次の（1）～（3）のいずれか） （1）経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（経営事項審査）の写し <u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u> （2） <u>（同通知書発行後に社会保険に加入した場合）</u> 健康保険、厚生年金保険及び労働（雇用）保険料の領収書の写し （3） <u>（法令に基づき社会保険適用を除外されている場合）</u> 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書		
入札時提出 （システム添付）		○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書（工事入札時システム添付）」をダウンロードして使用してください。 <u>システムへはPDF化して添付してください。</u>		
落札候補者が提出する書類 （FAX046-232-6574）		開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 （落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後FAXで通知します。） ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類 <u>※健康保険被保険者証の写しを提出する場合は、被保険者等記号・番号及び保険者番号（3箇所）にマスキング（黒塗り）をして提出してください。</u>		

本庁舎駐車場整備工事
海老名市 勝瀬175番地の1

案 内 図



工 事 説 明 書

(特記仕様書)

工事件名 本庁舎駐車場整備工事
工事場所 海老名市 勝瀬175番地の1

1 目 的

市庁舎の駐車場の利便性向上のため、駐車区の改修を行う。
併せて、建設より35年が経過し、劣化している舗装の改修を行う。

2 工事概要

工事概要 施行面積 A=3281.4m²

撤去工	一式	附属施設工	一式
土工	一式	区画線工	一式
舗装工	一式	照明灯設備工	一式
仮設工	一式		

3 仕 様 (施工管理)

- ・ 本工事は、海老名市土木工事共通仕様書及び海老名市土木工事施工管理基準に準じて施工すること。
- ・ 原則として、アスベストを原料としない建材を用いて施工すること。また、使用材料については、アスベストを原材料としていない旨の証明書をメーカーより提供させ、監督職員の確認を得ること。
- ・ 型枠材料については、熱帯雨林材の使用を避けること。
- ・ 海老名市公共工事デジタル写真管理要領に基づき工事写真を作成し、提出することとするが、詳細については、監督員と協議し、決定する。
- ・ 本工事請負業者は、再生砂（RC-10）を使用する場合、製造者側から試験結果報告書を入手し、六価クロムに係る環境基準の適合確認をした上、監督員に報告書を提出し、確認を受けること。
- ・ 上記以外の内容については、監督員と協議すること。また、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

4 工程管理

- ・ 契約工期 令和7年6月11日 から 令和7年11月14日 まで

5 安全対策

- ・ 工事区域の安全対策を十分に施し、道路管理者、利用者及び現場作業員等の安全を確保すること。
特に作業を行わない時は第三者が工事区域内に入り込まないように、安全対策（安全柵等）を行うこと。
- ・ 本工事は、市役所南芝生広場における保育園新築工事、市役所南駐車場における発券機設置工事など場所及び施工期間が重なるので、各工事担当と良く調整し、安全対策を実施すること。

6 仮設備関係

- ・ 仮設備（現場事務所等）を設置する場合、位置、規模等について監督員の承諾を得ること。
- ・ 工事用水等は、請負業者の負担とする。
- ・ 本工事に伴い駐車場の利用方法（一方通行や利用区画の変更）が変わる際には、必ず利用者への案内看板や誘導員を配置し、安全管理を徹底すること。

7 道路交通関係

- ・ 本工事は、近隣住民の生活を最優先し昼間施工とする。
- ・ 看板による工事予告及び迂回のお願いは、工事着手日の原則1週間以上前から行うこと。
- ・ 駐車場内工事は半断面に分け工事を行い、市庁舎利用者が利用可能な駐車スペースを50台確保すること。
- ・ 駐車所内工事に先立ち、駐車場内の仮供用計画、施工時期、駐車の利用方法（一方通行や利用区画の変更）などについて、1カ月前までに監督員に報告し、承諾をえること。
- ・ 一般道路を使用するときは、関係法令を遵守し、交通管理者の許可を得ること。
- ・ 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

8 海老名環境マネジメントシステム関係

- ・ 本工事は、海老名環境マネジメントシステムの公共工事環境配慮マニュアル適用工事であり、発注者の伝達事項を遵守し、下表の事項に留意し施工すること。

作 業	配 慮 事 項
掘 削	排出土の発生を抑える整備内容・構造を検討する
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
排出土処理	極力現場内での利用を図る
	搬出する場合は他の市内工事での利用を図る
	排出土中に他の廃棄物が混入しないように分別する
埋め戻し	現場内排出土及び再生砕石、再生砂を使用する
コンクリート 取壊し	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する(マニフェスト管理)
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
構造物	二次製品を積極的に使用する
	基礎材は再生砕石および再生砂を使用する
	熱帯材以外のコンクリート型枠を使用する
付帯工	基礎材は再生砕石とする
路盤工	路盤材に再生粒度調整砕石、再生砕石を使用する
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する
	排ガス規制に適合した作業機械・車両(ディーゼルエンジン)を使用する
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない

9 工事全般

- ・ 事前調査は十分に行い、不明確な部分については工事打合せ簿により施工前に監督員と協議し、確認を得ること。なお、工事打合せ簿においては、指定の書式を使用すること。
- ・ 工事に際し、現場代理人および主任技術者は設計図書を熟知し、現場代理人においては、作業中現場に常駐すること。
- ・ 現場から発生する不要物等が、民地部に飛散、流出等しないよう必要な処置を講じること。
- ・ 現場に関し、市民や駐車場利用者に工事内容の説明を求められた際は、説明責任を果たすこと。
- ・ 騒音・振動及び粉塵等で沿線住民や駐車場利用者に対し、不利益になりうることは工事期間及び時間等、十分に配慮し、施工にあたること。
- ・ 撤去殻は大きな音が出ないように投げたりせず、そっと積み込みを行うこと。また、重機等の重量物を移動する際は、ゆっくりと正確に行うこと。
- ・ 施工工程全般において、5cm以上の段差を生じさせないこと。
- ・ 関連法令の遵守の上、公共事業という認識を常に持ち、責務を果たすこと。

1 0 関係官公庁その他への手続き

- ・ 請負者は、業務を実施するため、関係官公庁等に対する諸手続きが必要な場合は、速やかに行うものとする。

1 1 土地への立入り等

- ・ 請負者は、業務を実施するために国有地、公有地又は私有地に立ち入る場合は、関係者と十分な協調を保ち、監理業務が円滑に進捗するように努めなければならない。なお、やむを得ない理由により、現地への立ち入りが不可能となった場合には、直ちに監督職員に報告し、協議しなければならない。

1 2 守秘義務

- ・ 請負者は、業務の処理上で知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

1 3 履行報告義務

- ・ 請負者は、着手前と毎月末に履行報告書を提出し、業務進捗状況を報告するものとする。なお、様式は指定様式とし、実施比較表を添付の上、進捗状況が詳細に認出来る様記載するものとする。

14 その他

- 本作業を進める上で疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と協議の上、実施するものとする。また、協議については書面(打合せ記録簿)で行うものとする。また、本特記仕様書及び別紙施工条件明示書に定めのない疑義事項については、監督職員と協議のうえ、履行するものとする。
- 請負者は、上記事項をすべて理解した上で工事契約及び施工にあたること。
- 計画平面図は、市職員が地図情報をトレースしたものであり、精度は工事準備工に含まれる現地測量で確認しなければならない。その他、工事で必要となる測量業務は受注者の負担により行うものとする。
- 現地測量により設計数量に変更が生じた場合、受注者は設計数量を算出し、監督員に報告するものとする。なお、報告は打合せ簿により行うこと。
- 区画線文字の寸法や駐車ますの割り付けについて、受注者は施工2週間前までに監督員に報告し、承諾を得なくてはならない。

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、海老名市土木工事共通仕様書等に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第2条 海老名市が発注する工事で、舗装版の切断作業に適用する。

(処理方法)

第3条 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(条件)

第4条 受注者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

2 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(提出書類等)

第5条 受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集運搬・処分に関する計画書、受注者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。また、受注者が濁水の収集運搬を委託した場合は、受注者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

(その他)

第6条 この特記仕様書に疑義が生じた場合は、別途監督員と協議する

令和 7 年 度

本 庁 舎 駐 車 場 整 備 工 事 設 計 書

工 事 番 号	歩掛R6.7、単価R7.3	施 工 年 度	令和7年度
工 事 名 称	本庁舎駐車場整備工事		
工 事 場 所	海老名市 勝瀬175番地の1		
施 工 主	海老名市	工事概要 工事箇所 市役所南側駐車場 施行面積 A=3281.4m² 撤去工 一式 土工 一式 舗装工 一式 照明灯設備工一式 付属施設工 一式 区画線工 一式 仮設工 一式	
設 計 区 分			
路 線 名			
工 事 期 間	令和 7年 6月 11日 ～ 令和 7年 11月 14日		
工 事 日 数	157 日		
部 課 名	財務部 財産・車両課		
積 算 担 当	営繕課		
合 計 額			
工 事 価 格			
消費 税 相 当 額			

本 工 事 内 訳 書

工 事 区 分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費	舗装工事							場所区分:補正なし
		撤去工		式	1			A- 1号内訳書
		土工		式	1			A- 2号内訳書
		舗装工		式	1			A- 3号内訳書
		照明施設工		式	1			A- 4号内訳書
		付属施設工		式	1			A- 5号内訳書
		区画線工		式	1			A- 6号内訳書
		仮設工		式	1			A- 7号内訳書
		直接工事費計						
	共通仮設費計							
		共通仮設費		式	1			
		準備費		式	1			A- 8号内訳書
	純工事費							

[illegible][illegible]

間 接 工 事 明 細 書

設 計 条 件					
工 種	舗装工事	工事日数(内冬日数)	157日/14日	共通仮設費対象外額	
場所区分	補正なし	支給品費		現場管理費対象外額	
前払い率	35%超え	処分費		一般管理費対象外額	
契約保証区分	発注者が金銭的保証を必要とする	処分除外費		支給共仮費対象外額	
積雪寒冷地域	なし				

算 出 基 礎

※補正係数を乗じる場合は係数を乗じて、小数3位四捨五入2位止めとする。

共 通 仮 設 費 = 対象額×率
= × %
=

対象額 = 直接工事費 + 支給品費 + 事業損失防止施設費 − 共通仮設費対象外額 − 支給共仮費対象外額 + 準備費処分費 − 処分除外費
= + + − − + −
=

率 = 対象額による率×地域補正係数
= %×
= %× → ∴ %

対象額による率 = %

現 場 管 理 費 = 対象額×率
= × %
=

対象額 = 直接工事費 + 共通仮設費 + 支給品費 + 支給品費(現) − 現場管理費対象外額 − 支給現場費対象外額 − 処分除外費
= + + + − − −
=

率 = 対象額による率×地域補正係数
= %×
= %× → ∴ %

対象額による率 = %

間 接 工 事 明 細 書

算 出 基 礎

一 般 管 理 費 = 対象額×率+対象額×契約保証補正值－調整額
= × % + × %－
=

対象額 = 工事原価－一般管理費対象外額－処分除外費＋一般管理補正額
= － － ＋
=

率 = 対象額による率×前払補正
= %×
= %× → ∴ %

対象額による率 = %

A- 1号		撤去工					1式当たり	内訳書
名	称	規	格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断		舗装版種別:アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚:15cm以下		m	70			施工P-01
舗装版切断濁水処理工		北部地区		式	1			C- 1号単価表
舗装版破碎		車道3194.4㎡ 歩道87㎡		㎡	3,281			施工P-02
		舗装版種別:アスファルト舗装版 障害等の有無:無し 騒音振動対策:必要						
		舗装版厚:15cm以下						
殻運搬		殻発生作業:舗装版破碎 積込工法区分:機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) DID区間の有無:有り		㎡	167			施工P-03
		運搬距離:6.0km以下						
廃材処理料(北部地区)		A S 殻		㎡	167			
構造物とりこわし工(機械施工) 昼間		無筋構造物 制約無,低騒音・低振動対策必要		㎡	0.7			C- 2号単価表
殻運搬		殻発生作業:コンクリート(無筋)構造物とりこわし 積込工法区分:機械積込 DID区間の有無:有り		㎡	0.7			施工P-04
		運搬距離:5.7km以下						
廃材処理料(北部地区)		無筋 C o 殻		㎡	0.7			
廃プラスチック運搬		2 t、3 t ダンプ車 片道25km以下		回	1			

A- 1号内訳書(施工P-01)		積算単位:m	標準単価:
舗装版切断			
舗装版種別:アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚:15cm以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			15.42			
	K 1	コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型) 湿式／切削深20cm級 フレート径 φ 56cm	供/日	10.49		
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			57.13			
	R 1	特殊作業員	人	19.60		
	R 2	土木一般世話役	人	10.55		
	R 3	普通作業員	人	8.73		
	R 4					
	R 5					
材料Z			27.45			
	Z 1	コンクリートカッタ(フレート)／径18インチ	枚	23.29		
	Z 2	カッソリン／レギュラー, スタンド渡し	ℓ	2.83		
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{10.49}{100} \times \frac{15.42}{10.49} \right) + \left(\frac{19.60}{100} \times \frac{57.13}{19.60+10.55+8.73} + \frac{10.55}{100} \times \frac{57.13}{19.60+10.55+8.73} + \frac{8.73}{100} \times \frac{57.13}{19.60+10.55+8.73} \right) + \left(\frac{23.29}{100} \times \frac{27.45}{23.29+2.83} + \frac{2.83}{100} \times \frac{27.45}{23.29+2.83} \right) + \frac{100-15.42-57.13-27.45}{100} \right\} =$$

A- 1号内訳書(施工P-02)		積算単位: m ²	標準単価:
舗装版破碎／車道3194.4m ² 歩道87m ²			
舗装版種別:アスファルト舗装版、障害等の有無:無し、騒音振動対策:必要、舗装版厚:15cm以下			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K	K 1	バックホ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機)／開口幅735～850mm 破碎力550～980kN		供/日	31.76		
	K 2	バックホ(クローラ、後超小旋回・超低騒音)賃料／山積0.45m3 (平積0.35m3)		日	21.93		
	K 3				9.83		
	K 4						
	K 5						
	K 5						
労務R	R 1	運転手(特殊)			62.64		
	R 2	普通作業員		人	28.07		
	R 3	土木一般世話役		人	24.15		
	R 4				10.42		
	R 5						
	R 5						
材料Z	Z 1				5.60		
	Z 1	軽 油／ハトール給油		ℓ	5.60		
	Z 2						
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場S							

P' =

$$\begin{aligned}
 &\times \left\{ \left(\frac{21.93}{100} \times \frac{21.93}{21.93+9.83} + \frac{9.83}{100} \times \frac{9.83}{21.93+9.83} \right) \times \frac{31.76}{21.93+9.83} \right. \\
 &+ \left(\frac{28.07}{100} \times \frac{28.07}{28.07+24.15+10.42} + \frac{24.15}{100} \times \frac{24.15}{28.07+24.15+10.42} + \frac{10.42}{100} \times \frac{10.42}{28.07+24.15+10.42} \right) \times \frac{62.64}{28.07+24.15+10.42} \\
 &+ \left(\frac{5.60}{100} \times \frac{5.60}{5.60} \right) \times \frac{5.60}{5.60} \\
 &\left. + \frac{100-31.76-62.64-5.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

A- 1号内訳書(施工P-03)		積算単位: m ³	標準単価:
殻運搬			
殻発生作業:舗装版破碎、積込工法区分:機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下)、DID区間の有無:有り、運搬距離:6.0km以下			

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単価(東京)	単	価	摘	要
機械K										44.95					
	K 1	タンポトラック オンロード・ディーセル／10t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費				供/日				44.95					
	K 2														
	K 3														
	K 4														
	K 5														
労務R										38.97					
	R 1	運転手(一般)				人				38.97					
	R 2														
	R 3														
	R 4														
	R 5														
材料Z										16.08					
	Z 1	軽 油／ハ゜トル給油				ℓ				16.08					
	Z 2														
	Z 3														
	Z 4														
	Z 5														
市場S															

P ’ =

× { (

44.95
100

×

) ×

44.95
44.95

+
(

38.97
100

×

) ×

38.97
38.97

+
(

16.08
100

×

) ×

16.08
16.08

+

100-44.95-38.97-16.08
100

}
=

A- 1号内訳書(施工P-04)		積算単位: m ³	標準単価:
殻運搬			
殻発生作業:コンクリート(無筋)構造物とりこわし、積込工法区分:機械積込、DID区間の有無:有り、運搬距離:5.7km以下			

	名	称	／	規	格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							41.69			
	K 1	タンポトラック オンロード・ディーゼル／10t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費				供/日	41.69			
	K 2									
	K 3									
	K 4									
	K 5									
労務R							43.88			
	R 1	運転手(一般)				人	43.88			
	R 2									
	R 3									
	R 4									
	R 5									
材料Z							14.43			
	Z 1	軽 油／パトロール給油				ℓ	14.43			
	Z 2									
	Z 3									
	Z 4									
	Z 5									
市場S										

P' =

×
{
(
 $\frac{41.69}{100}$
×

)
×

 $\frac{41.69}{41.69}$

+
(
 $\frac{43.88}{100}$
×

)
×

 $\frac{43.88}{43.88}$

+
(
 $\frac{14.43}{100}$
×

)
×

 $\frac{14.43}{14.43}$

+

 $\frac{100-41.69-43.88-14.43}{100}$
}
=

A- 2号		土工					1式当たり	内訳書
名	称	規	格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
床掘り		配線+照明柱		m ³	25			施工P-01
		土質:土砂 施工方法:上記以外(小規模)						
土砂等運搬		配線+照明柱		m ³	7			施工P-02
		土砂等発生現場:小規模 積込機種・規格:バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)						
		DID区間の有無:有り 運搬距離:17.0km以下						
発生土処分料		指定A(愛川町田代受入地)		m ³	7			
埋戻し		新規材料 配線+照明柱		m ³	3			B- 1号明細書
埋戻し		材料再利用 配線+照明柱		m ³	17			B- 2号明細書
埋戻し(砂基礎)		新規材料 配線+照明柱		m ³	4			B- 3号明細書
計								

A- 2号内訳書(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
床掘り／配線+照明柱			
土質:土砂、施工方法:上記以外(小規模)			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K				19.87			
	K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)／山積0.28m3(平積0.2m3)	供/日	19.87			
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				72.99			
	R 1	運転手(特殊)	人	39.96			
	R 2	普通作業員	人	33.03			
	R 3						
	R 4						
	R 5						
材料Z				7.14			
	Z 1	軽 油／ハートル給油	ℓ	7.14			
	Z 2						
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場S							

P' =

× { ($\frac{19.87}{100}$ × -----) × $\frac{19.87}{19.87}$
+ ($\frac{39.96}{100}$ × ----- + $\frac{33.03}{100}$ × -----) × $\frac{72.99}{39.96+33.03}$
+ ($\frac{7.14}{100}$ × -----) × $\frac{7.14}{7.14}$
+ $\frac{100-19.87-72.99-7.14}{100}$ } =

A- 2号内訳書(施工P-02)		積算単位: m ³	標準単価:
土砂等運搬／配線+照明柱			
土砂等発生現場:小規模、積込機種・規格:バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)			
土質:土砂(岩塊・玉石混りを含む)、DID区間の有無:有り、運搬距離:17.0km以下			

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単価(東京)	単	価	摘	要
機械K										24.45					
	K 1	タンポトラック オンロード・ディーゼル／4t積級+良好: タイヤ損耗費及び補修費					供/日			24.45					
	K 2														
	K 3														
	K 4														
	K 5														
労務R										63.42					
	R 1	運転手(一般)					人			63.42					
	R 2														
	R 3														
	R 4														
	R 5														
材料Z										12.13					
	Z 1	軽 油／パトロール給油					ℓ			12.13					
	Z 2														
	Z 3														
	Z 4														
	Z 5														
市場S															

P' =

×

{

(

24.45

100

×

)

×

24.45

24.45

+

(

63.42

100

×

)

×

63.42

63.42

+

(

12.13

100

×

)

×

12.13

12.13

+

100-24.45-63.42-12.13

100

}

=

A- 3号内訳書(施工P-01)		積算単位: m ²	標準単価:
表層 (車道・路肩部) / 車路			入力数量: 50mm
平均幅員: 3.0m超、1層当り平均仕上り厚: 実数入力、材料: 密粒度アスコン(20)、瀝青材料種類: プライムコート PK-3			

	名	称	/	規	格	単	位	構	成	比	単	価	(東京)	単	価	摘	要
機械K										1.35							
	K 1	アスファルトフィニッシャ賃料 / ホール型、舗装幅2.3～6.0m					日			0.87							
	K 2	タイヤローラ(普通型)賃料 / 質量 8～20 t (排出ガス対策型含む)					日			0.13							
	K 3	ロートローラ(マカダム)賃料 / 質量 10～12 t (排出ガス対策型含む)					日			0.13							
	K 4																
労務R	K 5																
										9.47							
	R 1	普通作業員					人			3.39							
	R 2	運転手(特殊)					人			1.94							
	R 3	特殊作業員					人			1.89							
材料Z	R 4	土木一般世話役					人			0.67							
	R 5																
										89.18							
	Z 1	再生アスファルト混合物 / 再生密粒度アスコン(13)					t			81.56							
	Z 2	アスファルト乳剤 / PK-3 プライムコート用					ℓ			7.06							
市場S	Z 3	軽油 / ハトリール給油					ℓ			0.47							
	Z 4																
	Z 5																
	S																

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{0.87}{100} \times \frac{1.35}{0.87+0.13+0.13} + \frac{0.13}{100} \times \frac{1.35}{0.87+0.13+0.13} + \frac{0.13}{100} \times \frac{1.35}{0.87+0.13+0.13} \right) \right. \\ &+ \left(\frac{3.39}{100} \times \frac{9.47}{3.39+1.94+1.89+0.67} + \frac{1.94}{100} \times \frac{9.47}{3.39+1.94+1.89+0.67} + \frac{1.89}{100} \times \frac{9.47}{3.39+1.94+1.89+0.67} + \frac{0.67}{100} \times \frac{9.47}{3.39+1.94+1.89+0.67} \right) \\ &+ \left(\frac{81.56}{100} \times \frac{89.18}{81.56+7.06+0.47} + \frac{7.06}{100} \times \frac{89.18}{81.56+7.06+0.47} + \frac{0.47}{100} \times \frac{89.18}{81.56+7.06+0.47} \right) \\ &\left. + \frac{100-1.35-9.47-89.18}{100} \right\} = \end{aligned}$$

A- 3号内訳書(施工P-02)		積算単位: m ²	標準単価:
不陸整正／車路			
補足材料の有無:有り、補足材料平均厚さ:25mm以上29mm未満			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K				17.36			
K 1	モータグレーダ 土工用 排対型(2次基準)／プレート幅3.1m		供/日	8.48			
K 2	ロートローラ マカダム 排対型(2次基準)／運転質量10t 締固め幅2.1m		供/日	6.71			
K 3	タイヤローラ(普通型)賃料／質量 8～20 t (排出ガス対策型含む)		日	2.17			
K 4							
K 5							
労務R				51.77			
R 1	運転手(特殊)		人	33.15			
R 2	特殊作業員		人	9.67			
R 3	普通作業員		人	7.21			
R 4	土木一般世話役		人	1.74			
R 5							
材料Z				30.87			
Z 1	再生粒度調整砕石／RM-40		m ³	24.84			
Z 2	軽 油／ハートロール給油		ℓ	6.03			
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{8.48}{100} \times \frac{17.36}{8.48+6.71+2.17} + \frac{6.71}{100} \times \frac{17.36}{8.48+6.71+2.17} + \frac{2.17}{100} \times \frac{17.36}{8.48+6.71+2.17} \right) \right. \\ &+ \left(\frac{33.15}{100} \times \frac{51.77}{33.15+9.67+7.21+1.74} + \frac{9.67}{100} \times \frac{51.77}{33.15+9.67+7.21+1.74} + \frac{7.21}{100} \times \frac{51.77}{33.15+9.67+7.21+1.74} + \frac{1.74}{100} \times \frac{51.77}{33.15+9.67+7.21+1.74} \right) \\ &+ \left(\frac{24.84}{100} \times \frac{30.87}{24.84+6.03} + \frac{6.03}{100} \times \frac{30.87}{24.84+6.03} \right) \\ &\left. + \frac{100-17.36-51.77-30.87}{100} \right\} = \end{aligned}$$

A- 3号内訳書(施工P-03)		積算単位: m ²	標準単価:
透水性アスファルト舗装／歩道部			入力数量: 40mm
平均幅員:1.4m未満、1層当り平均仕上り厚:実数入力、材料:開粒度アスコン(13)			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K				0.56			
	K 1	振動ロー(舗装用) ハンドガイト式／運転質量0.5～0.6t	供/日	0.42			
	K 2	振動コンパクタ 前進型／機械質量40～60kg	供/日	0.10			
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				53.80			
	R 1	特殊作業員	人	22.83			
	R 2	普通作業員	人	20.38			
	R 3	土木一般世話役	人	6.16			
	R 4						
	R 5						
材料Z				45.64			
	Z 1	アスファルト混合物／開粒度アスコン(13)	t	45.39			
	Z 2	カソリン／レギュラー, スタント渡し	ℓ	0.15			
	Z 3	軽 油／ハトロール給油	ℓ	0.08			
	Z 4						
	Z 5						
市場S							

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{0.42}{100} \times \frac{0.56}{0.42+0.10} + \frac{0.10}{100} \times \frac{0.56}{0.42+0.10} \right) \times \frac{0.56}{0.42+0.10} \right.$$

$$+ \left(\frac{22.83}{100} \times \frac{53.80}{22.83+20.38+6.16} + \frac{20.38}{100} \times \frac{53.80}{22.83+20.38+6.16} + \frac{6.16}{100} \times \frac{53.80}{22.83+20.38+6.16} \right) \times \frac{53.80}{22.83+20.38+6.16}$$

$$+ \left(\frac{45.39}{100} \times \frac{45.64}{45.39+0.15+0.08} + \frac{0.15}{100} \times \frac{45.64}{45.39+0.15+0.08} + \frac{0.08}{100} \times \frac{45.64}{45.39+0.15+0.08} \right) \times \frac{45.64}{45.39+0.15+0.08}$$

$$\left. + \frac{100-0.56-53.80-45.64}{100} \right\} =$$

A- 3号内訳書(施工P-04)		積算単位:m ²	標準単価:
不陸整正／歩道部			
補足材料の有無:有り、補足材料平均厚さ:25mm以上29mm未満			

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単	価	(東京)	単	価	摘	要
機械K										17.36							
	K 1	モータグレーダ 土工用 排対型(2次基準)／プレート幅3.1m					供/日			8.48							
	K 2	ロートローラ マカダム 排対型(2次基準)／運転質量10t 締固め幅2.1m					供/日			6.71							
	K 3	タイヤローラ(普通型)賃料／質量 8～20 t (排出ガス対策型含む)					日			2.17							
	K 4																
	K 5																
労務R										51.77							
	R 1	運転手(特殊)					人			33.15							
	R 2	特殊作業員					人			9.67							
	R 3	普通作業員					人			7.21							
	R 4	土木一般世話役					人			1.74							
	R 5																
材料Z										30.87							
	Z 1	再生クラッシャーラン／RC-40					m ³			24.84							
	Z 2	軽 油／バートル給油					ℓ			6.03							
	Z 3																
	Z 4																
	Z 5																
市場S																	

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{8.48}{100} \times \frac{17.36}{8.48+6.71+2.17} + \frac{6.71}{100} \times \frac{51.77}{33.15+9.67+7.21+1.74} + \frac{2.17}{100} \times \frac{30.87}{24.84+6.03} \right) \right. \\ &+ \left(\frac{33.15}{100} \times \frac{17.36}{8.48+6.71+2.17} + \frac{9.67}{100} \times \frac{51.77}{33.15+9.67+7.21+1.74} + \frac{7.21}{100} \times \frac{30.87}{24.84+6.03} + \frac{1.74}{100} \times \frac{100-17.36-51.77-30.87}{100} \right) \\ &+ \left(\frac{24.84}{100} \times \frac{17.36}{8.48+6.71+2.17} + \frac{6.03}{100} \times \frac{51.77}{33.15+9.67+7.21+1.74} \right) \times \frac{30.87}{24.84+6.03} \\ &\left. + \frac{100-17.36-51.77-30.87}{100} \right\} = \end{aligned}$$

[illegible]

A- 5号		1式当たり					内訳書						
付属施設工													
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
タイヤ止めブロック		W600×D180×H120		個		86						B- 9号明細書	
車止め設置工				基		6						B- 10号明細書	
看板設置		優先駐車場用		基		1						B- 11号明細書	
看板設置		進入禁止		基		2						B- 12号明細書	
ポストコーン		H=800		個		5							
管理人停留所基礎				箇所		8						B- 13号明細書	
計													

A- 6号				1式当たり		内訳書		
区画線工								
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無		セグラ 15cm 制約無,排水性舗装でない,未供用区間		m	1,290			C- 14号単価表
区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無		セグラ 15cm 制約無,排水性舗装でない,未供用区間		m	94			C- 14号単価表
区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無		セグラ 15cm 制約無,排水性舗装でない,未供用区間		m	30			C- 14号単価表
区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無		セグラ 15cm 制約無,排水性舗装でない,未供用区間		m	158			C- 14号単価表
区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無		矢印・記号・文字15cm換算 制約無,排水性舗装でない,供用区間		m	162			C- 15号単価表
溶融噴射式カラー舗装工		材工共 (昼間・既設・密粒)		m ²	122			
溶融噴射式カラー舗装工		材工共 (昼間・既設・密粒)		m ²	37			
溶融噴射式カラー舗装工		材工共 (昼間・既設・密粒)		m ²	42			
溶融噴射式カラー舗装工		材工共 (昼間・既設・密粒)		m ²	53			
区画線消去 昼間 豪雪補正無		削取り式 15cm換算 制約無		m	625			C- 16号単価表
計								

[illegible]

A- 8号		準備費					1式当たり	内訳書	
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
現地測量（都市近郊／平地）		縮尺 1/500		km ²	0.003			C- 21号単価表	
計									

B- 1号		10m ³ 当たり					明細書						
埋戻し		新規材料 配線+照明柱											
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
埋戻し		施工方法:上記以外(小規模)		m ³	10							施工P-01	
再生クラッシャーラン		RC-40		m ³	12.6								
計													
1 m ³ 当たり													

B- 1号明細書(施工P-01)	積算単位:m ³	標準単価:
埋戻し		
施工方法:上記以外(小規模)		

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			9.48			
K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)／山積0.28m3(平積0.2m3)	供/日	8.90			
K 2	タンパ 及びランマ ランマ／質量60～80kg	供/日	0.58			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			86.47			
R 1	普通作業員	人	49.42			
R 2	特殊作業員	人	19.17			
R 3	運転手(特殊)	人	17.88			
R 4						
R 5						
材料Z			4.05			
Z 1	軽 油／ハートル給油	ℓ	3.20			
Z 2	ガソリン／レギュラー,スタント渡し	ℓ	0.85			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

(

8.90

100

×

+

0.58

100

×

)

×

9.48

8.90+0.58

+

49.42

100

×

+

19.17

100

×

+

17.88

100

×

)

×

86.47

49.42+19.17+17.88

+

3.20

100

×

+

0.85

100

×

)

×

4.05

3.20+0.85

+

100-9.48-86.47-4.05

100

}

=

[illegible]

B- 2号明細書(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
埋戻し			
施工方法:上記以外(小規模)			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			9.48			
K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)／山積0.28m3(平積0.2m3)	供/日	8.90			
K 2	タンパ 及びランマ ランマ／質量60～80kg	供/日	0.58			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			86.47			
R 1	普通作業員	人	49.42			
R 2	特殊作業員	人	19.17			
R 3	運転手(特殊)	人	17.88			
R 4						
R 5						
材料Z			4.05			
Z 1	軽 油／ハートル給油	ℓ	3.20			
Z 2	ガソリン／レギュラー,スタント渡し	ℓ	0.85			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

(

8.90

100

×

+

0.58

100

×

)

×

9.48

8.90+0.58

+

49.42

100

×

+

19.17

100

×

+

17.88

100

×

)

×

86.47

49.42+19.17+17.88

+

3.20

100

×

+

0.85

100

×

)

×

4.05

3.20+0.85

+

100-9.48-86.47-4.05

100

}

=

[illegible]

B- 3号明細書(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
埋戻し			
施工方法:上記以外(小規模)			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			9.48			
K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)／山積0.28m3(平積0.2m3)	供/日	8.90			
K 2	タンパ 及びランマ ランマ／質量60～80kg	供/日	0.58			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			86.47			
R 1	普通作業員	人	49.42			
R 2	特殊作業員	人	19.17			
R 3	運転手(特殊)	人	17.88			
R 4						
R 5						
材料Z			4.05			
Z 1	軽 油／ハートル給油	ℓ	3.20			
Z 2	ガソリン／レギュラー,スタント渡し	ℓ	0.85			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

(

8.90

100

×

+

0.58

100

×

)

×

9.48

8.90+0.58

+

49.42

100

×

+

19.17

100

×

+

17.88

100

×

)

×

86.47

49.42+19.17+17.88

+

3.20

100

×

+

0.85

100

×

)

×

4.05

3.20+0.85

+

100-9.48-86.47-4.05

100

}

=

B- 4号		照明灯設置					1箇所当たり		明細書	
		H5m 2灯用								
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
道路照明灯建柱		H:GL8-12m W:350kg以下		基	1			C- 3号単価表		
照明器具取付				台	2			C- 4号単価表		
LED照明器具				組	2					
照明用ポール		地上高4.5m φ114		本	1					
照明器台（ジョイントユニット）		φ114接続用		本	1					
防滴形ジョイントボックス		連接用（ポール内取付）		個	1					
架橋ポリ絶縁ビニルスケープル		600V(CV)5.5mm2-3心		m	5					
計										

B- 5号		照明用基礎工				1箇所当たり	明細書	
名	称	規	格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
照明灯基礎（基礎掘削及びスハイルタクト立込）設置工		500φ 2m以下		基	1			C- 5号単価表
スハイルタクト（亜鉛引き）		直管φ500mm×0.6t(9.91kg/m)		m	1.4			
コンクリート		基礎		m³	0.27			施工P-01
		構造物種別：小型構造物 打設工法：人力打設 コンクリート規格：24-12-25(20)（高炉）						
		養生工の種類：一般養生 現場内小運搬の有無：無し						
基礎碎石		碎石の厚さ：7.5cmを超え12.5cm以下		m²	0.19			施工P-02
接地設置		D種接地 （床掘箇所より 3m以内）		極	1			C- 6号単価表
連結式接地棒用リット端子		φ10用 8mm2×500		本	1			
計								

B- 5号明細書(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
コンクリート／基礎			
構造物種別:小型構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				42.01			
R 1	普通作業員		人	22.75			
R 2	土木一般世話役		人	9.31			
R 3	特殊作業員		人	7.89			
R 4							
R 5							
材料Z				57.99			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し(小型 4 t 車)		m ³	57.99			
Z 2							
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

+

22.75

100

×

+

9.31

100

×

+

7.89

100

×

×

42.01

22.75+9.31+7.89

+

57.99

100

×

×

57.99

57.99

+

100-42.01-57.99

100

}

=

B- 5号明細書(施工P-02)		積算単位:m ²		標準単価:		
基礎砕石						
砕石の厚さ:7.5cmを超え12.5cm以下						
名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			5.58			
K 1	バックホウ(クローラ、標準)賃料／山積0.8m ³ (平積0.6m ³)(排出ガス対策型含む)	日	5.55			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			77.45			
R 1	普通作業員	人	37.13			
R 2	特殊作業員	人	15.71			
R 3	運転手(特殊)	人	14.81			
R 4	土木一般世話役	人	9.27			
R 5						
材料Z			16.97			
Z 1	再生クラッシャーラン／RC-40	m ³	11.93			
Z 2	軽 油／ハ ^ﾟ トルール給油	ℓ	5.01			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						
P' =						
$\begin{aligned} & \times \left\{ \left(\frac{5.55}{100} \times \frac{5.58}{5.55} \right) \times \frac{5.58}{5.55} \right. \\ & + \left(\frac{37.13}{100} \times \frac{37.13}{37.13} + \frac{15.71}{100} \times \frac{15.71}{15.71} + \frac{14.81}{100} \times \frac{14.81}{14.81} + \frac{9.27}{100} \times \frac{9.27}{9.27} \right) \times \frac{77.45}{37.13+15.71+14.81+9.27} \\ & + \left(\frac{11.93}{100} \times \frac{11.93}{11.93} + \frac{5.01}{100} \times \frac{5.01}{5.01} \right) \times \frac{16.97}{11.93+5.01} \\ & \left. + \frac{100-5.58-77.45-16.97}{100} \right\} = \end{aligned}$						

[illegible]

B- 7号

1箇所当たり

明細書

分電盤接続

自動点滅器・タイマー設置

[illegible]

[illegible]

B- 8号明細書(施工P-01)		積算単位:基	標準単価:
ハンドホール設置			
作業区分:据付、製品質量(kg/基):400kgを超え600kg以下、基礎碎石の有無:有り			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			10.56			
	K 1	パッパホ(クローラ、標準、クレーン機能付き)賃料／山積0.28m³(平積0.2m³)1.7t吊(排出ガス対策型含む)	日	8.52		
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			87.21			
	R 1	運転手(特殊)	人	31.06		
	R 2	普通作業員	人	23.42		
	R 3	土木一般世話役	人	12.13		
	R 4	特殊作業員	人	3.73		
	R 5					
材料Z			2.23			
	Z 1	軽 油／パトロール給油	ℓ	1.80		
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

×

{

(

8.52

100

×

)

×

10.56

8.52

+

31.06

100

×

+

23.42

100

×

+

12.13

100

×

+

3.73

100

×

)

×

87.21

31.06+23.42+12.13+3.73

+

1.80

100

×

)

×

2.23

1.80

+

100-10.56-87.21-2.23

100

}

=

[illegible]

B- 9号明細書(施工P-01)		積算単位:m	標準単価:
歩車道境界ブロック			
作業区分:設置、ブロック規格:各種(m換算、600mm以下、50kg未満)、基礎碎石規格:無し、均し基礎コンクリート規格:無し			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			66.25			
R 1	普通作業員	人	28.92			
R 2	土木一般世話役	人	17.46			
R 3	特殊作業員	人	16.13			
R 4						
R 5						
材料Z			33.75			
Z 1	歩車道境界ブロック/(m単価)片面 150/170×200×600(A)	m	33.75			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

+

28.92

100

×

+

17.46

100

×

+

16.13

100

×

)

×

28.92+17.46+16.13

+

33.75

100

×

)

×

33.75

+

100-66.25-33.75

100

}

=

B- 10号明細書(施工P-01)		積算単位:基	標準単価:
車止め設置手間			
門扉種別:片開き、門柱高:2m以下			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価（東京）	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				100. 00			
R 1	普通作業員		人	73. 86			
R 2	土木一般世話役		人	24. 18			
R 3							
R 4							
R 5							
材料Z							
	Z 1						
	Z 2						
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場S							

P' =

×

{

+

(

73.86

100

×

+

24.18

100

×

)

×

100

73.86+24.18

+

100-100

100

}

=

B- 10号明細書(施工P-02)			積算単位:m³		標準単価:		
コンクリート							
構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:バックホウ(クレーン機能付)打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生							
名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K				3.79			
K 1	バックホウ(クローラ、標準、クレーン機能付き)賃料／山積0.8m³(平積0.6m³)2.9t吊(排出ガス対策型含む)		日	3.58			
K 2							
K 3							
K 4							
K 5							
労務R				35.68			
R 1	特殊作業員		人	10.28			
R 2	普通作業員		人	9.55			
R 3	土木一般世話役		人	7.10			
R 4	運転手(特殊)		人	6.64			
R 5							
材料Z				60.53			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し(小型4 t 車)		m³	58.70			
Z 2	軽油／オートロール給油		ℓ	1.73			
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							
P' =							
$\begin{aligned} & \times \left\{ \left(\frac{3.58}{100} \times \frac{3.79}{3.58} \right. \right. \\ & + \left(\frac{10.28}{100} \times \frac{10.28}{10.28+9.55+7.10+6.64} + \frac{9.55}{100} \times \frac{9.55}{10.28+9.55+7.10+6.64} + \frac{7.10}{100} \times \frac{7.10}{10.28+9.55+7.10+6.64} + \frac{6.64}{100} \times \frac{6.64}{10.28+9.55+7.10+6.64} \right) \\ & + \left(\frac{58.70}{100} \times \frac{60.53}{58.70+1.73} + \frac{1.73}{100} \times \frac{1.73}{58.70+1.73} \right) \times \frac{60.53}{58.70+1.73} \\ & \left. \left. + \frac{100-3.79-35.68-60.53}{100} \right\} = \end{aligned}$							

B- 10号明細書(施工P-03)		積算単位: m ²	標準単価:
型枠			
型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 鉄筋・無筋構造物			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			100.00			
R 1	型わく工	人	46.19			
R 2	普通作業員	人	25.55			
R 3	土木一般世話役	人	9.57			
R 4						
R 5						
材料Z						
Z 1						
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

+

46.19

100

×

+

25.55

100

×

+

9.57

100

×

)

×

100

46.19+25.55+9.57

+

100-100

100

}

=

B- 10号明細書(施工P-04)		積算単位:m ²	標準単価:
基礎碎石			
碎石の厚さ:7.5cmを超え12.5cm以下			

名 称 / 規 格				単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械K					5.58			
K 1	バックホウ(クローラ、標準)賃料／山積0.8m ³ (平積0.6m ³)(排出ガス対策型含む)			日	5.55			
K 2								
K 3								
K 4								
K 5								
労務R					77.45			
R 1	普通作業員			人	37.13			
R 2	特殊作業員			人	15.71			
R 3	運転手(特殊)			人	14.81			
R 4	土木一般世話役			人	9.27			
R 5								
材料Z					16.97			
Z 1	再生クラッシャーラン／RC-40			m ³	11.93			
Z 2	軽 油／パトロール給油			ℓ	5.01			
Z 3								
Z 4								
Z 5								
市場S								

P' =

× { (($\frac{5.55}{100}$ × $\frac{5.58}{5.55}$) × $\frac{5.58}{5.55}$
+ ($\frac{37.13}{100}$ × $\frac{37.13}{37.13+15.71+14.81+9.27}$ + $\frac{15.71}{100}$ × $\frac{15.71}{37.13+15.71+14.81+9.27}$ + $\frac{14.81}{100}$ × $\frac{14.81}{37.13+15.71+14.81+9.27}$ + $\frac{9.27}{100}$ × $\frac{9.27}{37.13+15.71+14.81+9.27}$) × $\frac{77.45}{37.13+15.71+14.81+9.27}$
+ ($\frac{11.93}{100}$ × $\frac{11.93}{11.93+5.01}$ + $\frac{5.01}{100}$ × $\frac{5.01}{11.93+5.01}$) × $\frac{16.97}{11.93+5.01}$
+ $\frac{100-5.58-77.45-16.97}{100}$ } =

B- 11号		看板設置 優先駐車場用					10基当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
標識柱・基礎設置工（路側式、単柱式）		φ 60. 5 （メッキ品）		基		10						C- 10号単価表	
標識板設置工（案内標識新設）, 路線番号は除く		広角ﾌﾟﾘｽﾑ 2㎡未満/枚		㎡		2. 8						C- 11号単価表	
計													
1 基当たり													

B- 12号		看板設置 進入禁止					10基当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
標識柱・基礎設置工（路側式、単柱式）		φ 60. 5 （メッキ品）		基		10						C- 12号単価表	
標識板設置工（案内標識新設）, 路線番号は除く		広角ﾌﾟﾘｽﾑ 2㎡未満/枚		㎡		2. 8						C- 13号単価表	
計													
1 基当たり													

B- 13号明細書(施工P-01)			積算単位:m³		標準単価:		
コンクリート							
構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:ﾊﾞｯｸﾎｰﾙ(ｸﾚﾝ機能付)打設、ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生							
名 称 / 規 格			単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K				3.79			
K 1	ﾊﾞｯｸﾎｰﾙ(ｸﾚｰﾝ、標準、ｸﾚﾝ機能付き)賃料／山積0.8m³(平積0.6m³)2.9t吊(排出ｶﾞｽ対策型含む)		日	3.58			
K 2							
K 3							
K 4							
K 5							
労務R				35.68			
R 1	特殊作業員		人	10.28			
R 2	普通作業員		人	9.55			
R 3	土木一般世話役		人	7.10			
R 4	運転手(特殊)		人	6.64			
R 5							
材料Z				60.53			
Z 1	生ｺﾝｸﾘｰﾄ(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し(小型4 t 車)		m³	58.70			
Z 2	軽 油／ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油		ℓ	1.73			
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							
P' =							
$\times \left\{ \left(\frac{3.58}{100} \times \frac{3.79}{3.58} \right. \right.$							
$+ \left(\frac{10.28}{100} \times \frac{10.28}{10.28+9.55+7.10+6.64} + \frac{9.55}{100} \times \frac{9.55}{10.28+9.55+7.10+6.64} + \frac{7.10}{100} \times \frac{7.10}{10.28+9.55+7.10+6.64} + \frac{6.64}{100} \times \frac{6.64}{10.28+9.55+7.10+6.64} \right) \times \frac{35.68}{10.28+9.55+7.10+6.64}$							
$+ \left(\frac{58.70}{100} \times \frac{60.53}{58.70+1.73} + \frac{1.73}{100} \times \frac{1.73}{58.70+1.73} \right) \times \frac{60.53}{58.70+1.73}$							
$+ \frac{100-3.79-35.68-60.53}{100} \left. \right\} =$							

B- 13号明細書(施工P-02)		積算単位: m ²	標準単価:
型枠			
型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 鉄筋・無筋構造物			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械 K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務 R			100.00			
R 1	型わく工	人	46.19			
R 2	普通作業員	人	25.55			
R 3	土木一般世話役	人	9.57			
R 4						
R 5						
材料 Z						
Z 1						
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

×

{

+

46.19

100

×

+

25.55

100

×

+

9.57

100

×

)

×

100

46.19+25.55+9.57

+

100-100

100

}

=

B- 13号明細書 (施工P-03) 基礎碎石 碎石の厚さ:7.5cmを超え12.5cm以下				積算単位: m ²		標準単価:	
--	--	--	--	----------------------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			5.58			
	K 1 バックホウ (クローラ、標準) 賃料 / 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) (排出ガス対策型含む)	日	5.55			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務 R			77.45			
	R 1 普通作業員	人	37.13			
	R 2 特殊作業員	人	15.71			
	R 3 運転手 (特殊)	人	14.81			
	R 4 土木一般世話役	人	9.27			
	R 5					
材料 Z			16.97			
	Z 1 再生クラッシャーラン / RC-40	m ³	11.93			
	Z 2 軽 油 / バトロール給油	ℓ	5.01			
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場 S						

P' =

×

{

(

5.55

100

×

)

×

5.58

5.55

+

(

37.13

100

×

+

15.71

100

×

+

14.81

100

×

+

9.27

100

×

)

×

77.45

37.13+15.71+14.81+9.27

+

(

11.93

100

×

+

5.01

100

×

)

×

16.97

11.93+5.01

+

100-5.58-77.45-16.97

100

}

=

B- 14号明細書(施工P-01)		積算単位: t	標準単価:
現場発生品及び支給品運搬			
トラック機種:トラッククレーン装置付ベーストラック2t級、吊能力2.9t、DID区間の有無:有り、片道運搬距離(km):1.5km以下			

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単価(東京)	単	価	摘	要
機械K										13.58					
	K 1	トラック クレーン装置付／ベーストラック2t積 吊能力2.9t				供	日			13.58					
	K 2														
	K 3														
	K 4														
	K 5														
労務R										83.54					
	R 1	運転手(特殊)				人				42.54					
	R 2	特殊作業員				人				41.00					
	R 3														
	R 4														
	R 5														
材料Z										2.88					
	Z 1	軽 油／ハ゜トル給油				ℓ				2.88					
	Z 2														
	Z 3														
	Z 4														
	Z 5														
市場S															

P ’ =

$$\times \left\{ \left(\frac{13.58}{100} \times \frac{13.58}{13.58} \right) \times \frac{13.58}{13.58} \right.$$

$$+ \left(\frac{42.54}{100} \times \frac{42.54}{42.54+41.00} + \frac{41.00}{100} \times \frac{41.00}{42.54+41.00} \right) \times \frac{83.54}{42.54+41.00}$$

$$+ \left(\frac{2.88}{100} \times \frac{2.88}{2.88} \right) \times \frac{2.88}{2.88}$$

$$\left. + \frac{100-13.58-83.54-2.88}{100} \right\} =$$

[illegible]

B- 16号

1回当たり

明細書

仮設ガードレール運搬

出入口封鎖用

[illegible]

B- 16号明細書(施工P-01)		積算単位: t	標準単価:
現場発生品及び支給品運搬			
トラック機種:トラッククレーン装置付ベーストラック4〜4.5t級、吊能力2.9t、DID区間の有無:有り、片道運搬距離(km):3.0km以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			17.08			
	K 1	トラック クレーン装置付／ベーストラック4〜4.5t積 吊能力2.9t	供/日	17.08		
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			79.03			
	R 1	運転手(特殊)	人	40.25		
	R 2	特殊作業員	人	38.78		
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			3.89			
	Z 1	軽 油／ハートル給油	ℓ	3.89		
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

× { ($\frac{17.08}{100}$ × -----) × ----- $\frac{17.08}{17.08}$

+ ($\frac{40.25}{100}$ × ----- + $\frac{38.78}{100}$ × -----) × ----- $\frac{79.03}{40.25+38.78}$

+ ($\frac{3.89}{100}$ × -----) × ----- $\frac{3.89}{3.89}$

+ ----- $\frac{100-17.08-79.03-3.89}{100}$ } =

B- 17号		仮区画線					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
仮ラインテープ		5 0 mm 45m		個		3							
計													

C-

2号

11

單

構造物とりこわし工(機械施工) 昼間

無筋構造物 制約無, 低騒音・低振動対策必要

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

C- 10号

1基当たり

单価表

標識柱・基礎設置工（路側式、単柱式）

φ 60.5 (メッキ品)

[illegible]

C- 11号

1 m²当たり

单価表

標識板設置工（案内標識新設）, 路線番号は除く

広角ﾌﾟﾘｽﾑ 2㎡未満/枚

[illegible]

C- 13号

1 m²当たり

单価表

標識板設置工（案内標識新設）, 路線番号は除く

広角ﾌﾟﾘｽﾑ 2㎡未満/枚

[illegible]

[illegible]

[illegible]

C- 16号				区画線消去 昼間 豪雪補正無 削取り式 15cm換算 制約無				1,000m当たり		単価表	
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
区画線消去 昼間		豪雪無 削取り式 制約無		m	1,000						
軽 油		ﾊﾞﾄﾛｰﾙ給油		ℓ	62						
ｶﾞｿﾘﾝ		ﾚｷﾞｭｰﾗｰ,ｽﾀﾝﾄﾞ渡し		ℓ	35						
計											
1 m当たり											

C- 17号

1現場当たり

单価表

交通誘導警備員 B

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

C- 21号		現地測量（都市近郊／平地）					0.1km ² 当たり	単価表
		縮尺 1/500						
名	称	規	格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量主任技師				人				
測量技師				人				
測量技師補				人				
測量助手				人				
機械経費				式	1			
精度管理費				式	1			
通信運搬費等				式	1			
材料費				式	1			
計								
1 km ² 当たり								

F- 1号

1hr当たり

運轉費

高所作業車運転費

トラック架装リフト・伸縮ブーム・バスケット型、作業床高 12m

[illegible]

[illegible]

本庁舎駐車場整備工事		材料費(30)				材料調書全体明細表	
名 称		規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
LED照明器具			組	6			
パーキングブロック		コンクリートW600×D180×H120	個	86			
ポストコーン		H=800	個	5			
仮ラインテープ		50mm 45m	個	3			
型枠用合板		12×900×1800	枚	4			
埋設シート		150×50 シングル電力用	巻	2.02			
時間式タイマー		材料費	組	1			
照明器台（ジョイントユニット）		φ114接続用	本	3			
照明用ポール		地上高4.5m φ114	本	3			
自動点滅器取付		材料費	組	1			
車止め		材料費	基	6			
生コンクリート(高炉セメント)		18-8-25(20), W/C指定無し(小型4t車)	m ³	1.631			
再生粒度調整砕石		RM-40	m ³	109.514			

本庁舎駐車場整備工事			材料費(30)			材料調書全体明細表							
(単位:円)													
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	備	考
再生クラッシャーラン		RC-40		m ³		7.048							
再生砂		RC-10		m ³		5.04							
トラフィックペイント 溶融型		3種1号 ビーズ 15～18 白		kg		1,006.848							
ガラスビーズ		0.106～0.850mm		kg		44.16							
接着用プライマー		区画線用		kg		44.16							
アスファルト混合物		開粒度アスコン(13)		t		7.85							
再生アスファルト混合物		再生密粒度アスコン(13)		t		402.325							
架橋ポリ絶縁ビニルシースケーブル		600V(CV)3.5mm2-2心		m		111.1							
架橋ポリ絶縁ビニルシースケーブル		600V(CV)5.5mm2-3心		m		15							
波付硬質ポリエチレン電線管		FEP 30mm		m		112.35							
ハントール		600×600×600 (鉄蓋付)		個		2							
連結式接地棒用リフト端子		φ10用 8mm2×500		本		3							
防滴形ジョイントボックス		接続用(ポール内取付)		個		3							

[illegible]

[illegible]

令和 7 年度

本庁舎駐車場整備工事

数 量 計 算 書

海老名市役所 財務部
営繕課

土 量 計 算 書 (床掘)								
測 点	区間距離 (m)	床掘						摘 要
		断面積 (m2)	平均 断面積 (m2)	土 量 (m3)	断面積 (m2)	平均 断面積 (m2)	土 量 (m3)	
NO.1 + 0.000		0.20						配線図より
NO.1 + 101.0	101.000	0.20	0.200	20.2				
	1.75×3.0			5.3				構造図(照明灯)より
	0.3×0.3×0.4×8			0.3				
合 計		掘削 計		25.8				

土 量 計 算 書 (埋戻)								
測 点	区間距離 (m)	発生土処分 埋戻 (新規材料)			再利用土埋戻			摘 要
		断面積 (m2)	平均 断面積 (m2)	土 量 (m3)	断面積 (m2)	平均 断面積 (m2)	土 量 (m3)	
NO.1 + 0.000		0.04			0.16			横断図より
NO.1 + 101.0	101.000	0.04	0.040	4.0	0.16	0.160	16.2	
	1.01×3.0			3.0	0.48×3.0		1.4	
					0.3×0.3×0.4×8		0.3	
合 計		新規材料 計		7.0	再利用土埋戻		17.9	

撤去工

[illegible]

撤 去 工

工 種	規 格 ・ 仕 様	算 定 式		数 量	単位
コンクリート関連					
コンクリート取り壊し	人力取り壊し 無筋コンクリート	車止め基礎 (0.3×0.3×0.4)×12	撤去平面図より 管理人停留所 (0.3×0.3×0.4)×8	0.72	m ³
コンクリート殻運搬	2tダンプトラック L=6.0Km以下	コンクリート取り壊し数量より		0.72	m ³
コンクリート殻処理	無筋コンクリート殻	コンクリート取り壊し数量より		0.72	m ³
廃プラスチック運搬	2t、3tダンプ車 片道25km以下			0.20	m ³
廃プラスチック処分				0.20	m ³

土 工

工 種	規 格 ・ 仕 様	算 定 式		数 量	単位
床掘	バックホウ0.20m ³	25.8m ³ 土量計算書より		25.80	m ³
土砂等運搬	4tダンプトラック 運搬距離:L=17.0Km以下	7.0m ³ 土量計算書より		7.00	m ³
砕石埋戻(新規)	RC-40	3.0m ³ 土量計算書より		3.00	m ³
砕石埋戻(再利用)	再利用土	17.9m ³ 土量計算書より		17.90	m ³
砂基礎	RC-10	4.0m ³ 土量計算書より		4.00	m ³

舗 装 工

工 種	規 格 ・ 仕 様	算 定 式		数 量	単位
表 層 工	再生密粒度 t=50mm	舗装平面図より(CAD求積)		3194.40	m ²
不陸整正	補足材あり	表層工数量より		3194.40	m ²
歩道舗装工	開粒度 t=40mm	舗装平面図より(CAD求積)		87.00	m ²
不陸整正	補足材あり	歩道舗装工数量より		87.00	m ²

照明施設工

工 種	規 格 ・ 仕 様	算 定 式		数 量	単位
照明灯設置	2灯用	配線図より		3.00	基
照明用基礎工	コンクリート基礎	照明灯設置数量より		3.00	基
地下配線	FRP30	101.2 配線図より		101.20	m
分電盤接続	自動点滅器・タイマー設置	配線図より		1.00	箇所
ハンドホール設置	600×600×600	配線図より		2.00	基

付属施設工

工 種	規 格 ・ 仕 様	算 定 式		数 量	単位
タイヤ止めブロック	600×180×120	付属施設工より		86.00	個
車止め設置		付属施設工より		6.00	基
看板設置	優先駐車所	付属施設工より		1.00	基
看板設置	進入禁止	付属施設工より		2.00	基
ポストコーン		付属施設工より		5.00	個
管理人停留所基礎	コンクリート基礎	付属施設工より		8.00	個

付属施設工

工 種	規 格 ・ 仕 様	算 定 式		数 量	単位
区画線工	駐車ます	区画線平面図より		1290.00	m
区画線工	区画線	区画線平面図より		94.00	m
区画線工	停止線	区画線平面図より		30.00	m
区画線工	ゼブラ	区画線平面図より		158.00	m
区画線工	各種文字	区画線平面図より		162.00	m
溶融噴射式カラー舗装工	グリーンライン	区画線平面図より		122.00	m ²
溶融噴射式カラー舗装工	障がい者用(青)	区画線平面図より		37.00	m ²
溶融噴射式カラー舗装工	優先駐車区画(緑)	区画線平面図より		42.00	m ²
溶融噴射式カラー舗装工	保育園優先(ピンク)	区画線平面図より		53.00	m ²
区画線消去	削取り式	撤去平面図より		625.00	m

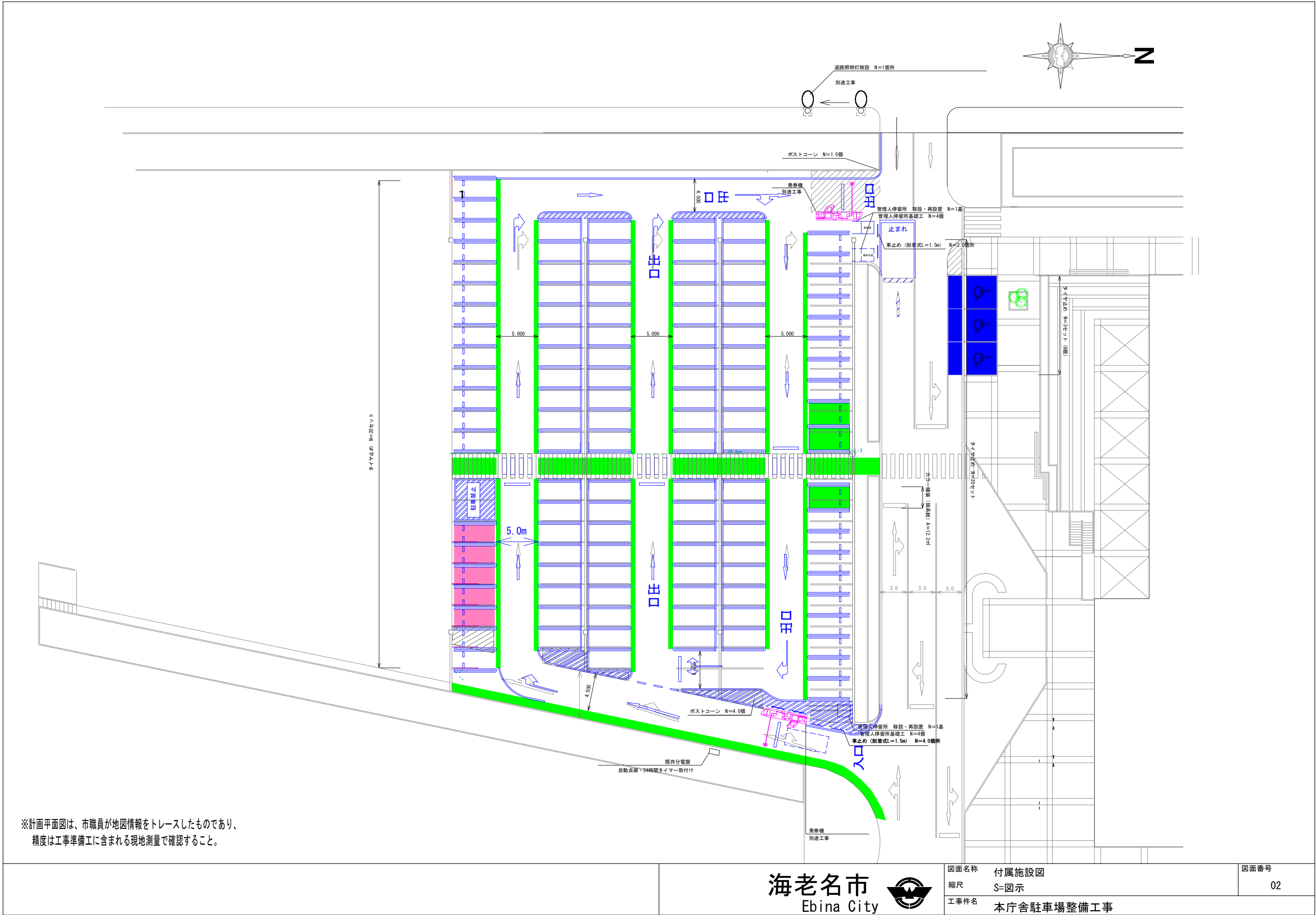
仮設工

工 種	規 格 ・ 仕 様	算 定 式		数 量	単位
交通整理員	配置:作業中1名配置 交代要員なし			1.00	式
管理人停留所	移設・再設置			1.00	式
仮供用看板設置・撤去				1.00	式
仮設ガードレール運搬	出入口封鎖用			2.00	回
仮区画線				1.00	式



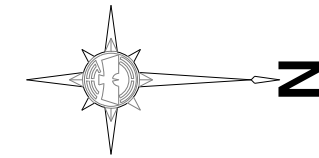
※計画平面図は、市職員が地図情報をトレースしたものであり、精度は工事準備工に含まれる現地測量で確認すること。

図面名称	計画平面図（区画線）
縮尺	S=図示
工事件名	本庁舎駐車場整備工事



※計画平面図は、市職員が地図情報をトレースしたものであり、
精度は工事準備工に含まれる現地測量で確認すること。





道路照明灯移設 N=1箇所
別途工事

発券機
別途工事

管理人停留所 移設・再設置 N=1基

止まれ

歩道舗装工 (40mm) A=81.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装工 (50mm) A=80.0m

舗装工 (50mm) A=21.0m

舗装構成 車路

表層 (再生密粒度) t=5cm
上層路盤工 (RM40) t=10cm
下層路盤工 (RC40) t=30cm

面積 (CAD求積) = 3321㎡
水路控除後面積
3321 - (0.25 × (51.5 + 54.9)) = 3194.4㎡

舗装構成 歩行者通路

歩道舗装工 (開粒度AS) t=4cm
フィルター層 (RC10) t=10cm
下層路盤工 (RC40) t=10cm

面積 (CAD求積) = 87㎡

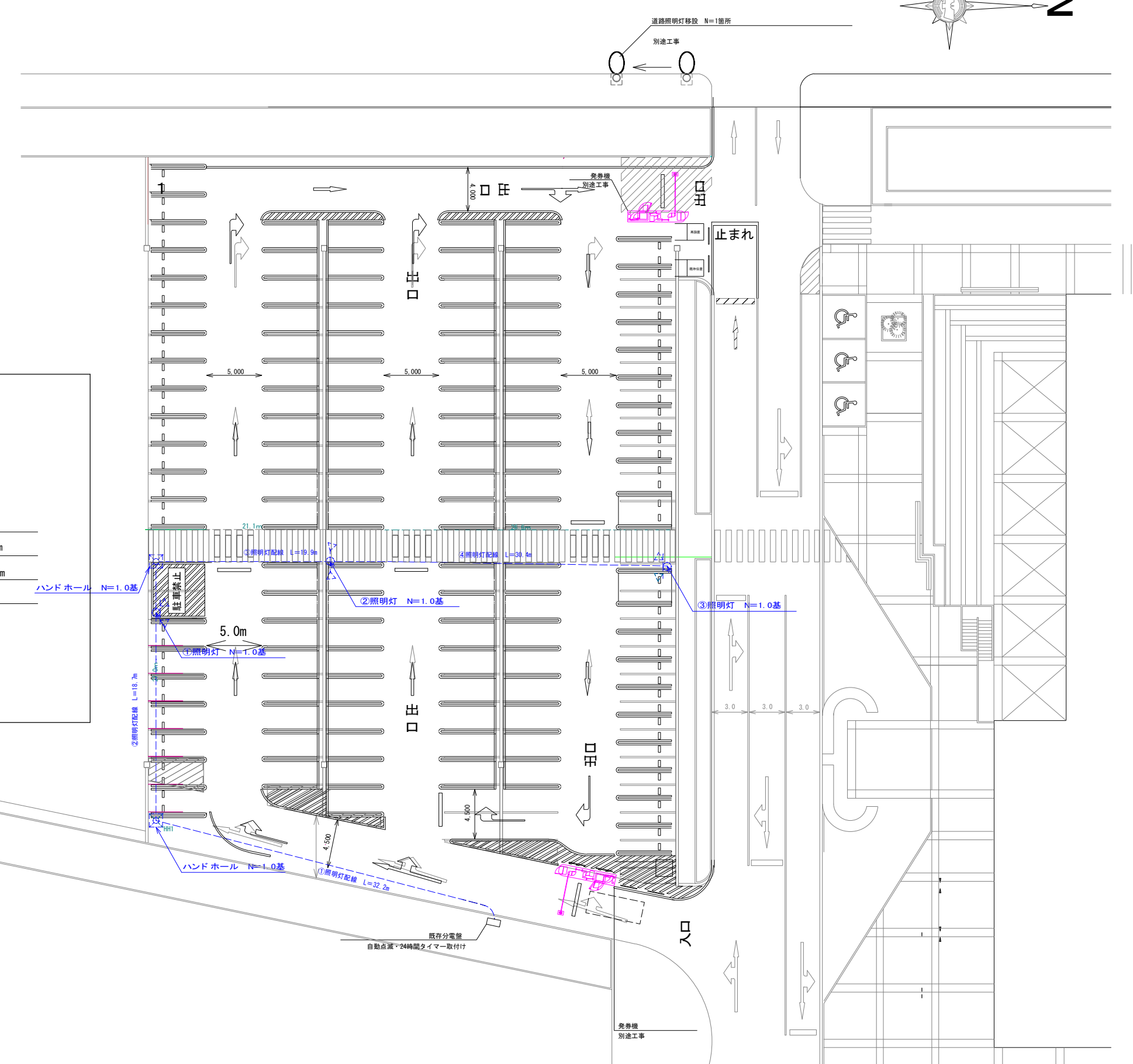
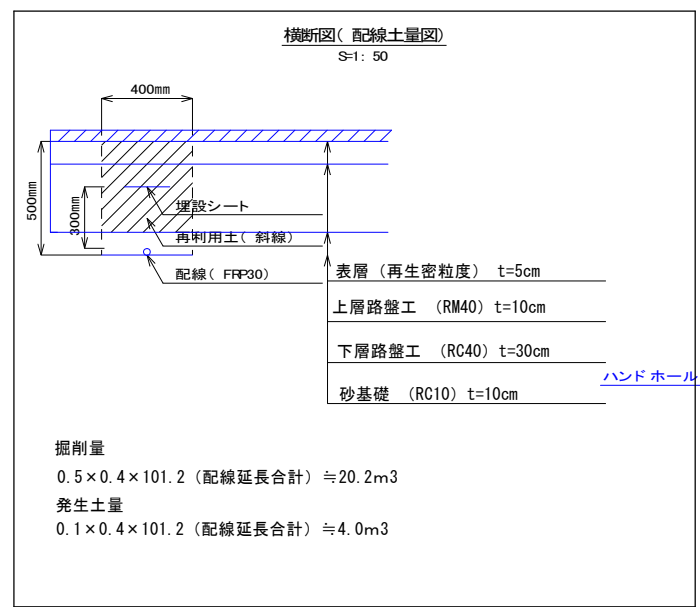
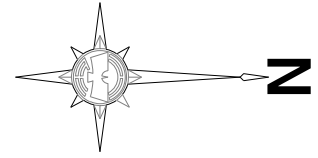
※計画平面図は、市職員が地図情報をトレースしたものであり、
精度は工事準備工に含まれる現地測量で確認すること。

海老名市
Ebina City



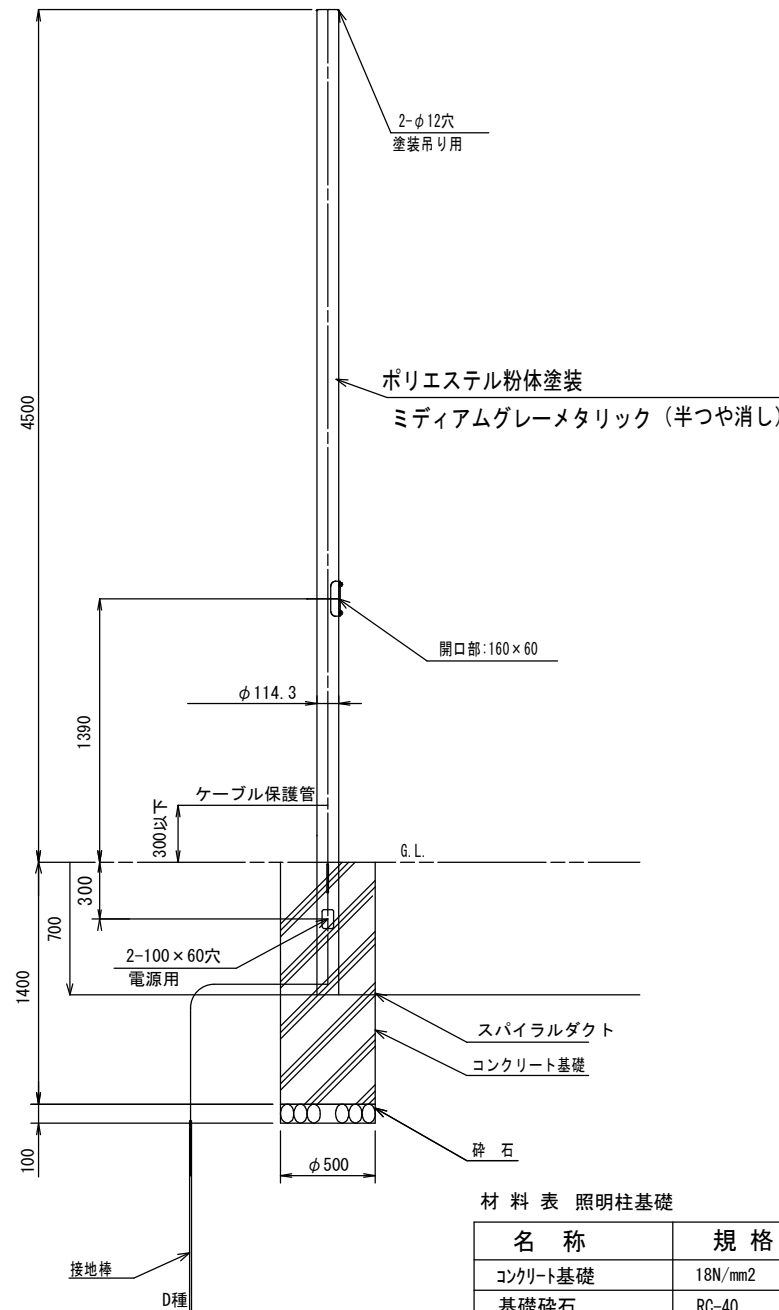
図面名称 舗装平面図
縮尺 S=1 : 250
工事件名 本庁舎駐車場整備工事

図面番号
03



※計画平面図は、市職員が地図情報をトレースしたものであり、
精度は工事準備工に含まれる現地測量で確認すること。

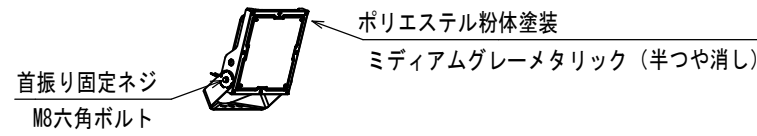
照明柱 S=1:20



材料表 照明柱基礎

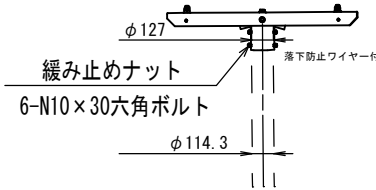
名称	規格	単位	算式	数量	摘要
コンクリート基礎	18N/mm2	m ³	0.25×0.25×3.14×1.4	0.27	
基礎砕石	RC-40	m ²	0.25×0.25×3.14	0.19	t=100mm
スパイラルダクト	Φ500	m	1.4×1.0	1.40	

照明器 S=1:20

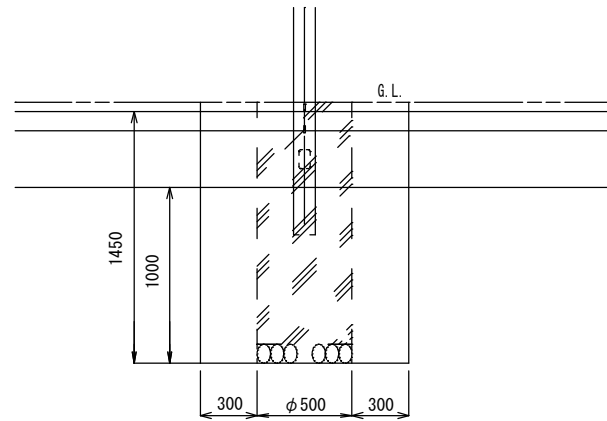


材質・規格
LED内蔵、電源ユニット内蔵、防雨型・防凍凍結型・耐震型、ワイド配光
光束12500lm、消費電力88.7W、電圧100～242V
本体：アルミ（ミディアムグレーメタリック）
パネル：ポリカーボネート（透明つや消し）
保護等級IP65、耐風速60m/s
落下防止ワイヤー付、耐震サージ：15KV

照明器台 S=1:20



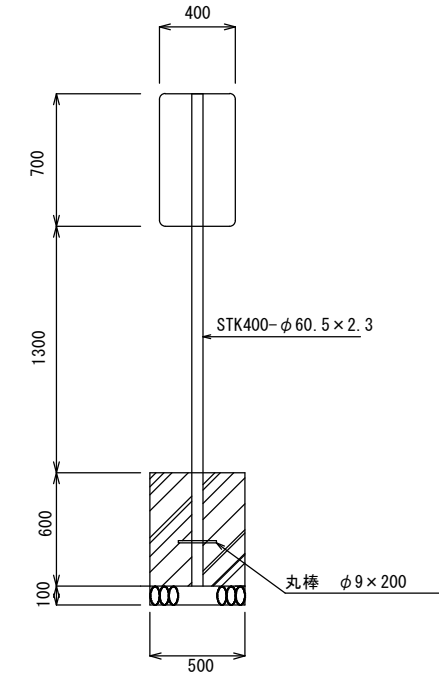
照明器台 S=1:20



材料表 照明柱土工

名称	単位	算式	数量	摘要
床掘	m ³	1.1×1.1×1.5	1.75	
発生土処理	m ³	1.1×1.1×1.0	1.21	t=100mm
埋戻し（再利用）	m ³	1.1×1.1×0.40	0.48	
埋戻し（新規材料）	m ³	1.75-0.54- (0.25×0.25×3.14×1)	1.01	

看板（優先駐車場用・進入禁止） S=1:20



材料表 看板基礎

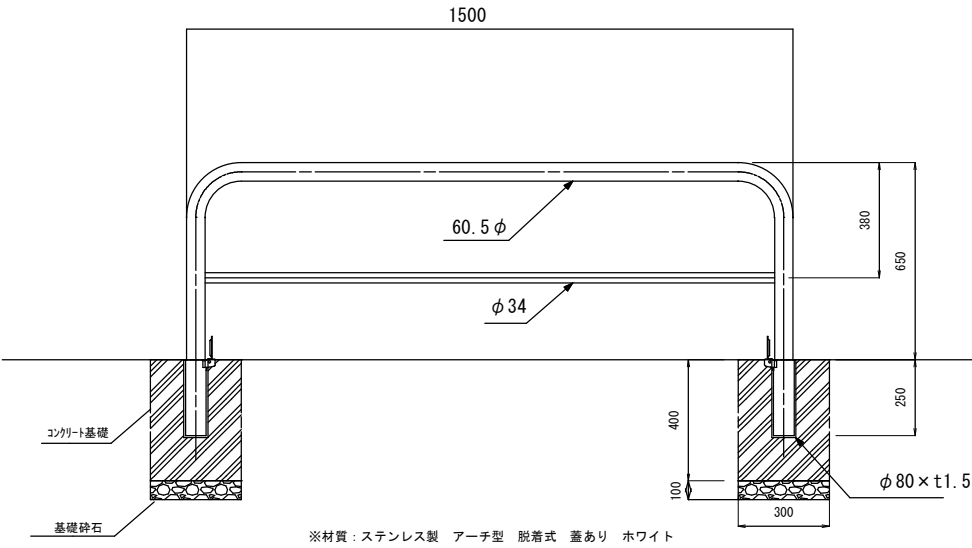
(10基当たり)

名称	規格	単位	算式	数量	摘要
コンクリート基礎	18N/mm2	m ³	0.5×0.5×0.6×10	1.5	
型枠	均しコンクリート	m ²	0.5×0.6×4×10.0	12.0	
基礎砕石	RC-40	m ²	0.5×0.5×10	2.5	t=100mm
看板	広角プリズム	m ²	0.4×0.7×10	2.8	

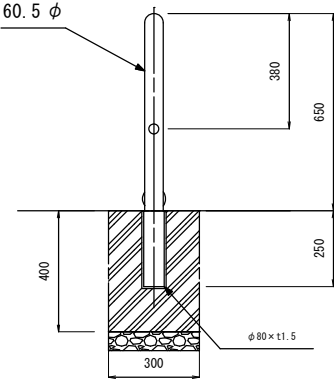
車止め

S=1:20

正面図



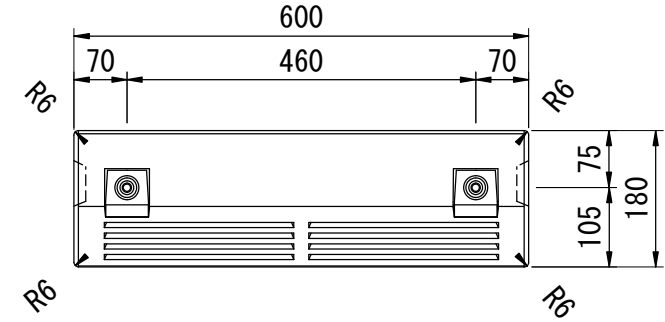
断面図



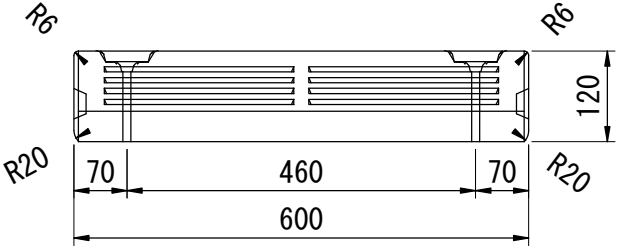
パーキングブロック

S=1:5

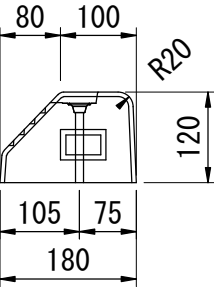
平面図



正面図



断面図



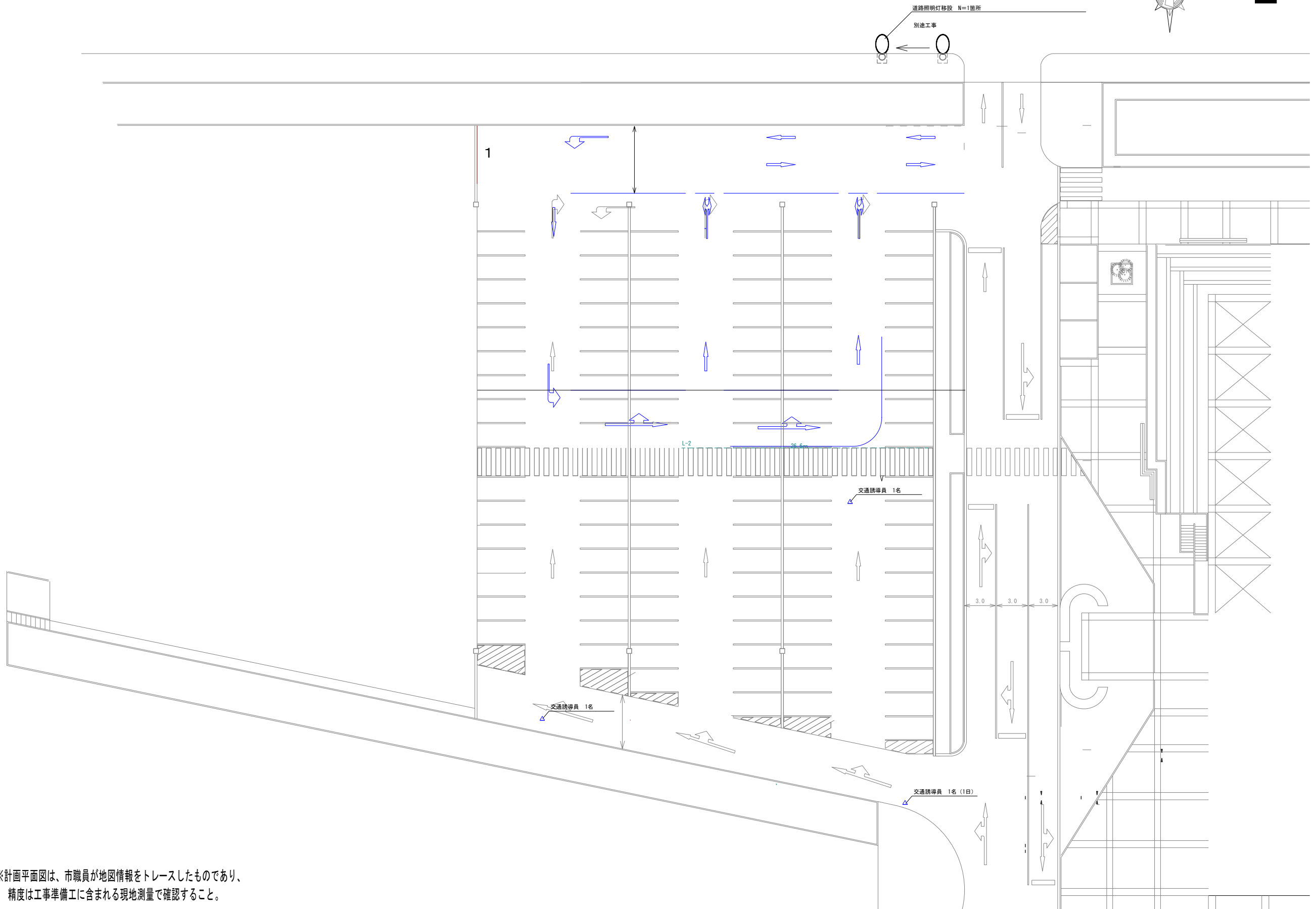
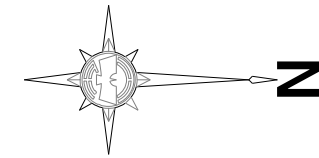
材料表 車止め基礎 (10箇所当たり)

名称	規格	単位	算式	数量	摘要
コンクリート基礎	18N/mm2	m ³	0.3×0.3×0.4×2×10	0.72	
型枠	均しコンクリート	m ²	0.3×0.4×4×2×10.0	9.6	
基礎碎石	RC-40	m ²	0.3×0.3×2×10	1.8	t=100mm

材料表 パーキングブロック (駐車ます10箇所当たり)

名称	規格	単位	算式	数量	摘要
ブロック	25.0kg	個	2×10	20	





※計画平面図は、市職員が地図情報をトレースしたものであり、
精度は工事準備工に含まれる現地測量で確認すること。

施工条件明示書（土木工事共通）

1、工事概要

発注者	海老名市		
工事件名	本庁舎駐車場整備工事		
工事場所	海老名市 勝瀬175番地の1		
工事目的	市庁舎の駐車場の利便性向上のため、駐車区の改修を行う。 併せて、建設より35年が経過し、劣化している舗装の改修を行う。		
工事概要	工事概要 施行面積 A=3281.4m ² 撤去工 一式 付属施設工 一式 土工 一式 区画線工 一式 舗装工 一式 照明灯設備工一式 仮設工 一式		
契約工期	令和7年6月11日 から 令和7年11月14日 まで		
事業区分	☐	補助金事業	☐ 国庫
	☐		☐ 県費
	☒	市単独事業	
設計区分	☒	単独積算	
	☐	合算積算	工事
			工事

2、積算諸条件

主たる工種	:	舗装工事
施工地域・工事場所区分	:	市街地（D I D補正）
契約保証の方法	:	発注者が金銭的保証を必要とする
施工パッケージの使用（一部使用含む）		☒ 有 ☐ 無
週休二日制確保工事該当の有無		☐ 有 ☒ 無
【使用歩掛及び単価等】		
☒ 土木工事標準積算基準書	適用年版：令和	6年 7月
☒ 諸経費率	適用年版：令和	6年 7月
☐ 下水道用設計標準歩掛表	適用年版：令和	年版
☒ 土木工事資材等単価表	適用年版：令和	7年 3月
☒ 刊行物	適用年版：令和	7年 1月
☐ 特別調査	適用年版：令和	年 月
☐ 海老名市見積単価等	適用年版：令和	年 月
☒ その他（単独見積もり）	適用年版：令和	7年 3月

3、施工条件

【1】 工程関係	1	他工事による当工事の着手、完了時期の制約について	☐ 無	(他工事件名等)
			☒ 有	市役所南芝生広場における保育園新築工事（協定による） 市役所南駐車場における発券機設置工事（リース契約による） (工期、内容等) 行程や作業に関し、調整が必要
	2	当工事における施工時期の制約について	☐ 無	(制約を受ける施工内容等)
			☒ 有	工事全般 (施工時期等) 施設の都合上、8月1日以降に現地工事を始めること。また、10月1日に予定している駐車場有料化に先立ち工事を完成する必要があるため、本工事は9月19日までに工事を完成させなくてはならない。
	3	施工時間について	☒ 昼間施工	(その他特記事項)
			☐ 夜間施工（一部含む）	
	4	官公庁ほか関係機関との調整、協議について	☐ 無	(関係機関名)
			☒ 有	市役所管理者（財産車両課）

	5	工事着手前に地上物件（家屋調査）、地下埋設物、埋蔵文化財の事前事後調査、又は、移設等の制約について	☒ 無 ☐ 有	（対象内容）
	※ただし、施工上必要となる地下埋設物調査については、施工計画書に明示し、必要な措置を講じること。また、書面により報告すること。			
	6	設計工程上見込んでいる休日日数等作業不能日数について	☐ 無 ☒ 有	（詳細内容、作業不能日数等） 夏季休暇 3日間
【2】 用地関係	1	工事用地等の未処理部分について（用地買収状況について）	☒ 無 ☐ 有	（用地未取得部分等） （取得予定年月日等）
	2	工事用仮設道路、資材置場等の用地の借用について	☒ 無 ☐ 有	（使用場所、期間、借用条件、復旧方法等） 使用場所： 期間： 借用条件： 復旧方法：
	3	使用後の復旧条件	☒ 無 ☐ 有	（復旧内容等）
【3】 公害関係	1	公害防止のため、施工方法、建設機械、作業時間等の制限について	☐ 無 ☒ 有	（建設機械と制限内容） 騒音規制法・振動規制法 （作業時間と制限内容） 騒音規制法・振動規制法
	2	水替期等の処理で特別な対策等の必要性について	☒ 無 ☐ 有	（対策内容）
【4】 安全対策関係	1	安全施設等の指定について（有毒ガス及び酸素欠乏等の対策として換気設備の設置等の含む）	☒ 無 ☐ 有	（指定内容）
	2	鉄道、ガス、電気等の施設と近接する工事の施工方法、作業時間の制限	☐ 無 ☒ 有	（対象内容） ☐ 鉄道 ☐ ガス ☐ 電気 ☐ 電話（埋設） ☐ 上水道 ☐ 下水道 ☒ その他（市役所電機設備）
	3	交通誘導員の配置について	☐ 無 ☒ 有	（1）交通誘導員の配置 作業時2名 （2）配置期間 作業期間中
【5】 工事用道路関係	1	一般道路を搬入路として使用する場合の制約について	☒ 無 ☐ 有	（搬入経路・使用期間等の制限） （搬入中・後の処置）
	2	仮設道路を設置する場合の制約について	☒ 無 ☐ 有	（仮設道路に関する安全施設） （工事後の措置、維持補修内容）

【6】 建設副 産物関 係	1	建設発生土が発生する場合につい て	☐ 無	(建設発生土の処分先)
			☒ 有	名称:愛川町田代受入地 住所:愛川町田代1951 業者:(株)織戸組 愛川事務所 電話:
	2	建設副産物及び建設廃棄物が発生 する場合について	☐ 無	(対象内容)
			☒ 有	☒ コンクリート塊 ☒ アスファルト塊 ☐ 建設発生木材 ☐ 建設発生木材(伐木・除根材) ☒ 建設汚泥 ☐ 建設混合廃棄物 ☐ 金属くず ☒ その他(廃プラスチック)
			※建設廃材指定登録工場に限る。工場側の指示を遵守すること。	
【7】 工事支 障物件	1	工事支障物件について(地下埋設 物含む)	☐ 無	(対象内容)
			☒ 有	☐ 電柱 ☐ 上水道 ☐ 下水道 ☐ 電話 ☐ ガ 管 ☐ 架空電線 ☐ 標識・看板 ☒ その他(市役所電機設備、市役所樹木)
【8】 薬液注 入関係	1	薬液注入について	☒ 無	(対象内容)
			☐ 有	工法区分: 使用材料: 施工範囲、削孔数:発進到達 本 注入量:kℓ 施工管理基準等:
【9】 その他	1	工事現場発生品がある場合につい て	☒ 無	(品名、数量等)
			☐ 有	
	2	支給材料及び貸与品がある場合につ いて	☒ 無	(品名、数量等)
			☐ 有	
	3	特殊・特定使用材料を使用する場 合及び資材搬入等に制限がある場 合	☒ 無	(品名、数量、搬入制限等)
			☐ 有	
	4	有価物(スクラップ等)処分費を 計上している場合について	☒ 無	(品名等)
			☐ 有	

※明示されない施工条件、明示事項が不明確な場合は、契約書等の関連する条項に基づき甲・乙協議により決定すること。